



平成 26 年 3 月 25 日

各 位

会 社 名 日 東 紡
代表者名 代表取締役社長 南園 克己
(コード番号 3110 東証第 1 部)
問合せ先 企画本部長 高木 龍治
(TEL 03-4582-5040)

中期経営計画の策定について

当社グループは、下記の通り、平成 26 年 4 月から平成 29 年 3 月までの 3 カ年を対象とする中期経営計画(当社 154 期～156 期)を策定いたしました。

今後も、「経営理念」並びに「日東紡宣言」の下、計画を着実に実行し、顧客・社会から信頼され続けるメーカーとして事業運営を進めてまいります。

記

○ これまでの取り組み(平成 22 年度～平成 25 年度)

当社グループは、前中期経営計画(平成 22 年度～平成 24 年度)を通じ、経済環境変化への対応力向上と、「営業」と「技術」を両輪にした付加価値の創造を進めてまいりました。また、平成 25 年度は、製造業としての事業力を集中強化する年度と位置づけ、取り組んでまいりました。

【平成 22 年度～25 年度の主要施策】

- グローバル化への対応
- 顧客リレーションの維持・緊密化
- 工場等のインフラ整備(東日本大震災後の復旧・補強等を含む)
- 人的基盤の強化
- 技術情報に関するセキュリティの強化

○ 今般策定の中期経営計画について

1. 事業環境

経済のグローバル化が進む中、競争は更に激化し、既存商品のコモディティ化などの流れも一段と加速する、厳しい環境と認識。

2. 基本方針

安心と信頼の90年。「5つのC」を重視してさらに前進

～ Confidence (信頼)、Comfort (快適)、Collaboration (協調)、
Contribution (貢献)、Challenge (挑戦) ～

- 事業を通じて、人と地球環境に貢献する。
- 製造力・営業力の更なる強化
 - ・ 国内外の生産拠点を一層強化し、高品質の製品を引き続き安定的に提供する。
 - ・ 顧客のニーズを捉え、頼りにされる企業として、営業を一層強化する。
- 新技術・新商品の創出
 - ・ 新技術と新商品の展開をスピードアップし、従来の製品群に加えて新たな付加価値創造を着実に果たす。
 - ・ 顧客・市場のニーズを十分に吟味した上で、設備投資や研究開発に積極的に対応する。
- 職場の安全性・快適性の向上
 - ・ 災害対策等、社員の安全確保に向けた、より一層の取り組みを実施する。
 - ・ 福利厚生に関しても、更なる充実を図る。
- 人事労務施策の充実
 - ・ 社員に成長と自己実現の機会を提供し、競争力の源である人材基盤を一層充実させる。
 - ・ 社員が健康で豊かな生活を送るための時間を確保する。
 - ・ 職場の安全性・快適性を高め、社員が協調しチームワークをより発揮できる環境をつくる。
- ガバナンスの強化

3. 事業別方針

① 繊維事業

- ・ 業界をリードする高機能・高品質の芯地・多層構造糸を開発し、商品カテゴリーの拡大も含めて、国内外市場で展開する。

② 原織材事業

- ・ 積極的な提案活動により事業基盤の拡大を図る。

③ 機能材事業

- ・ 顧客との一層の関係強化により、効果的かつ効率的な事業運営を図る。

④ 設備材事業

- ・ 幅広い製品ラインナップを活かして事業を推進する。

⑤ 環境・ヘルス事業

- ・ 顧客に安心、安全を提供する製品作りに邁進し、事業の継続的成長を図る。

4. 業績計画(連結ベース)

上記計画を実行していくことにより、以下の平年度業績計画を、着実に実現してまいります。

(単位:億円)

	前中期経営計画期間			153 期予想 (H25 年度)	平年度 計画	前中期 平年度計画
	150 期 (H22 年度)	151 期 (H23 年度)	152 期 (H24 年度)			
売上高	842	826	821	830	850	920
営業利益	65	59	66	70	65	54
経常利益	60	55	64	65	60	50
純利益	28	14	28	36	35	25

*153 期予想は平成 26 年 2 月 5 日公表のものです。

【ご参考】

日 東 紡 宣 言

【経営理念】

日東紡グループは「健康・快適な生活文化を創造する」企業集団として社会的存在価値を高め、豊かな社会の実現に貢献し続けます。

【日東紡宣言】

- ・日東紡グループは社会の「ベストパートナー」を目指します。(日東紡BP宣言)
- ・私たちは、お客様の求めるものを絶えず追究し、お客様に「安心と信頼」を誠実にお届けすることを喜びとします。
また、企業活動を通じ株主・投資家・行政・地域社会等すべてのステークホルダー(社会)と共に喜びを分かち合うことを大切にします。
- ・私たちは自立した一人ひとりの社員の可能性を尊び、自由闊達にアイデアを出し合いながらチームワークにより力を発揮する企業集団を目指します。
- ・私たち企業グループは社員の成長が会社の成長であることを信じ、社員に成長と自己実現の機会を提供します。
社員はまず第一に良き市民であり、深く考え、広く見渡し、果敢に行動します。
そして粘り強くやり遂げます。

< 深く 広く 強く そして温かく >

(ご注意)

本資料に記載されている予想数値並びに事業計画は、種々の前提に基づくものであり、将来の業績数値や施策の実現を確約・保証するものではありません。

以上